

## 令和4年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立天竜特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立天竜特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input checked="" type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	76人

### 1. 使用状況

寄贈物品名	屋外複合遊具
使用学年及び人数	小学部1年から6年 15人
使用頻度	毎日
使用状況	小学部教室のすぐそばの庭に設置した。小学部児童が休み時間や屋外での自由時間に使用している。全身を使った運動や児童や教師との関わりの場となっている。
物品の使用による変化や効果	大型遊具が設置されたことにより、児童らが積極的にロープやのぼり棒を伝って遊具の上に上がったり、滑り台で滑り降りたりして、全身を使った運動をする機会になっている。本校では他に遊具がないため、貴重な運動の場となっている。 本校では、友達や教師との関わり方や遊び方に課題のある児童が多い。遊具での集団遊びを通じて、譲り合うための声の掛け合い、思いの共有などができている。
今後の活用の見通しや課題	引き続き運動機会の確保をしたり、児童の課題に向き合ったりする場として使用していく。
その他希望や所感など	児童や教師が自然と集まって笑顔やコミュニケーションが生まれる大事な場所になりました。ありがとうございました。

## 2. 活用の様子

- ・楽しみながらいろいろな動きで体を動かすことができます。
- ・楽しい思いを言葉にして友達や教師と共有できます。
- ・安全にみんなで楽しく遊ぶためのルールを守って遊ぶことを学んでいます。

